

平成29年度 事業計画書

事業期間：平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人若年認知症交流会小さな旅人たちの会

1 事業実施の方針

○基軸となる、本人・家族が集い、交流する場の充実

継続して交流会、手作りサロンを開催することによって、若年認知症に関わることになった本人、家族が、身近な地域の中で「ともに集い共感できる場」を確保する。

ここにくれば楽しい、気持ち楽になる、張合いがある、など、本人・家族のみならず、支援者も含めた参加者全員が前向きに感じてもらえる場とできるよう、関係するみんなが協力しあう。

○地域の理解と支援の輪を広げるための活動の充実

認知症カフェなどを通じて、悩みを自分たちだけで抱え込んでいる人たちが一人でも多く他者との交流に踏み出してくれるようアプローチするとともに、認知症になっても自然に受け止める地域づくりを実現していくため、身近な地域での活動の強みを活かして、以下の4つの観点に立ち取り組みを進めていく。

〈観点1〉地域の理解促進

若年性認知症に関する講演会の開催による地域への正しい理解の浸透促進

〈観点2〉連携した地域づくり

他家族会等との交流機会の促進、民生委員との連携強化

若年認知症カフェを通じた地域の人への活動のアピールと接点づくり

〈観点3〉行政、関係機関との協働

関連団体との関係づくり、かかりつけ医への認知度向上の働きかけ

地域包括支援センターなど専門職、専門機関への認知度向上に向けたPR強化

活動を通じた課題認識を解決するための行政への要請行動

〈観点4〉次につながる活動づくり

学生等のフィールドワーク活動（東洋大、帝京平成大、早稲田大、上智大等）、帝京平成大学看護学部の学生実習など、時代を担う学生たちの積極的な受け入れ

2 平成29年度の重点的な取り組み

平成28年度の取り組みを踏まえ、つぎの事項を発展させていく。

〈重点1〉ニーズを踏まえた交流会運営

これまでの取組みを継続していく中で、さらに内容を熟成させるべく、参加者（本人・家族、そしてスタッフ）の満足度向上に主軸を置き、声を拾いながら交流会プログラムの充実を図る。

新たな参加者への配慮、家族からの情報交換の時間の充実を望む声への対応、また本人それぞれの状態等も踏まえ、全体のバランスを考慮した交流会の進め方について常に調整をおこないながら運営していく。

〈重点2〉 本人に対するサポート体制の充実

症状の進行する参加者への適切な対応ができるよう、理事会での当事者情報の共有の徹底を図るとともに、研修を始めとしたサポーターのスキルアップ支援を行うなど、サポート体制の充実を図る。

〈重点3〉 参加できなくなってきた家族への支援体制の充実

本人の症状が進行するなどの理由により交流会等への参加が難しくなっている家族をフォローするため、悩みを聞き相談に乗るための適宜の連絡や、参加しやすい平日にサロンやカフェの開催を検討するなど、支援体制の充実を図る。

〈重点4〉 接点を持つことの垣根を低くするための働きかけの継続

気軽に参加できる場としての若年認知症カフェを開催するとともに、本会として、認知症サポーター養成講座を実施する。また、電話相談（毎月第1土曜日）を継続する。家族経験者が対応する特徴を生かし、安心して相談の出来る場としてのイメージを定着させていく。

〈重点5〉 本人の社会参加の模索

若年性認知症カフェへのスタッフとしての参加、手作りサロンでの製作、販売活動、就労による社会参加試行プロジェクトへの参加など、本人の社会参加を確保するための方策について継続して検討していく。

〈重点6〉 地域の協力の輪の拡大

これまでの培ってきた関係性をさらに育むとともに、若年認知症カフェを通じた新たな地域との接点づくり、地域ケア会議や東京都会議への参加による専門相談機関などとのパイプづくり、区内の家族会等ネットワークと連携した認知症サポーター養成講座の実施など、さまざまなきっかけを通じて協力の輪を広げていく。

3 事業の実施に関する事項（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日 時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予定額（千円）
若年認知症家族交流会事業	本人、家族を対象とした交流会等を定期開催する。あわせて定期旅行会を実施する。					
	1) 本人・家族交流会	4月～3月 毎月1回 (10月、3月を除く)	マイルドハート高円寺他	各回 10人	若年性認知症の本人・家族 各回20人	270
	2) 手作業サロン事業	4月～3月 毎月1回	本会事務所	各回 3人	若年性認知症の本人・家族 各回7人	149
	3) 若年認知症カフェ	4月～3月 毎月1回	本会事務所	各回 5人	認知症本人・家族、 地域の人 各回10人	267
	4) リフレッシュ旅行会	1月 一泊二日	関東近県	10人	本人・家族 12人	571
		3月 日帰り	日帰り圏内の 観光地等	10人	本人・家族 10人	
5) 会報誌の発行	毎月	—	2人	関係機関 及び会員 各回200通	338	
若年認知症に係る理解促進事業	1) 講演会の開催	12月	中野区医師会館	10人	一般市民、 関係機関 100人	370
	2) 電話相談	毎月 第一土曜日	本会事務所	各回2人	5人/年	0
	3) 認知症サポーター養成講座実施	7月, 12月	本会事務所	4人	各回10人	3
介護、旅行に係る人材育成事業	介護サポーター活動などを通じた学生等の人材育成	毎月の交流会、サロン、旅行会にて	マイルドハート高円寺他	4人 (理事)	大学生等 各回3人	0
旅行を通じた心の余裕づくり事業	本人・家族のニーズに応える旅行の随時企画。また、家族、他団体等の旅行支援	実施を検討	東京近郊の観光地	10人	中野区周辺の本人・家族等 10人	0
IT活用支援事業	PC、インターネット活用のための環境整備、利用サポート	実施を検討	本会事務所	2人	中野区周辺の本人・家族等 10人	0

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日 時	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予定額（千円）
損害保険の代理業務	旅行の実施に伴い旅行傷害保険等を取扱う。	随時	—	1人	0
広告事業	ホームページ、パンフレット等に有料広告を掲載する。	随時	—	1人	0
物販事業	活動支援のために寄付された物品等を販売する。	随時	イベント会場など	3人	0